

CANNING

ユーザーズガイド

スキヤンの実行と設定

トラブルシューティング

目次

スキヤンの実行と設定	1
TWAIN ダイアログボックスの使用	1
TWAIN ダイアログボックス	2
TWAIN ダイアログボックスの設定 ...	3
プレビューウィンドウ及びボタン ...	4
画像設定ボタン	6
TWAIN コントロール設定	7
メインタブ	7
エンハンスタブ	10
フィルタータブ	13
使用情報タブ	15
バッチスキヤンの使用	15
バッチスキヤンの制御	16
バッチスキヤンの状態	16
バッチスキヤンの実行	16
スキヤンの手続き	17
文書/画像のセット	17
スキヤンの実行	17
トラブルシューティング	19

スキヤンの実行と設定

この章は TWAIN ダイアログボックスに関する方法を詳しく説明します。

この章の詳細の内容は以下の通りです。

1. TWAIN ダイアログボックスの使用
2. 文書/画像のセット
3. スキヤンの実行

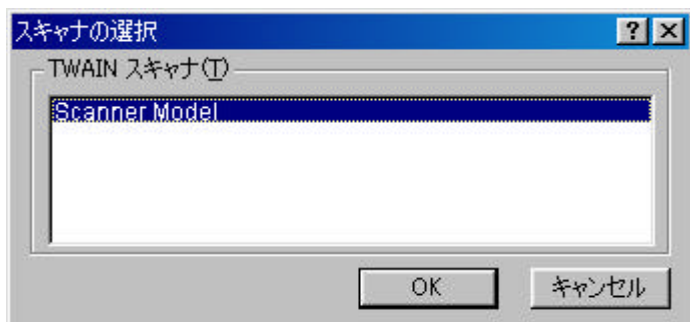
TWAIN ダイアログボックスは、スキヤナが提供する機能の一つです。スキヤナにバンドルされているアプリケーションソフトなどのTWAIN対応ソフトからTWAINダイアログボックスを起動することが出来ます。

TWAIN ダイアログボックスの使用

ダイアログボックスの起動方法：

注意：各ソフトウェアからのTWAINダイアログボックスの呼び出しに関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。以下はWindows98のイメージングを例として説明します。

1. Windowsスタートボタンをクリックして、プログラム/アクセサリ/イメージングをクリックします。
2. ファイルメニューの下で「スキヤナの選択」コマンドをクリックしてください。
3. スキヤナの選択ダイアログボックス内のスキヤナを選択します。



4. ファイルメニューの中で「新規スキヤン」コマンドをクリックするとTWAINダイアログボックスが表示されます。

TWAIN ダイアログボックス

TWAIN ダイアログボックスは、このスキャナが提供する機能の一つです。TWAIN(Technology Without An Interesting Name)とは、スキャナとコンピュータ間の通信に適用される標準規格です。TWAIN ダイアログボックスの利用により、スキャンした画像や文書をカラーエンハンスやフィルター設定を利用して、微調整し、画質をさらに向上させることができます。

スキャナにバンドルされているアプリケーションソフトなどのTWAIN対応ソフト(例えばPhoto Express SE)から、TWAIN



ダイアログボックスを、起動することが出来ます。スキャナインストールCDのスキニング ヒントにもTWAINダイアログボックスの使い方があります。次に説明するダイアログボックスの設定の項と併せて御覧ください。

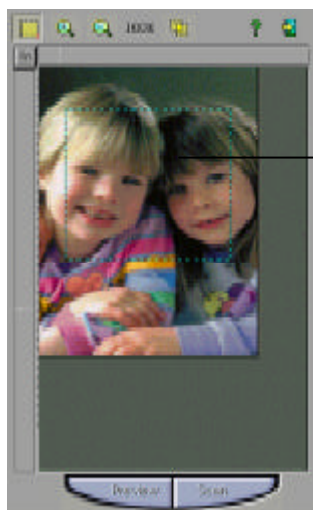
TWAIN ダイアログボックスの設定

TWAINダイアログボックスは次の二つ部分から出来ています。TWAINコントロール設定の左側部分、及びプレビューウィンドウの右側部分。



プレビューウィンドウ及びボタン

プレビューウィンドウは、プレスキャンした画像を見ることが出来ます。文書をスキャンする時は、まずプレスキャンを行うことをお勧めします。プレスキャンした画像から実際のスキャンすべき画像エリアを指定し、画像にエンハンスコマンド及びフィルターを適用することが出来ます。



ク롭フレーム
最終スキャンによって読み取る画像の輪郭を表示します。



ヘルプアイコン

TWAINダイアログボックスの機能についてのオンラインヘルプを提供します。



終了アイコン

TWAINダイアログボックスを終了します。



クロッピングツール

クロッピングツールアイコンをクリックすると、ズームモードでもクロップフレームが使用できます。クロップフレームは実際にスキャンするスキャン領域を囲みません。クロップフレームの枠または角を拡大したい縦横サイズまでドラッグします。クロップフレーム全体を移動するには、カーソルをフレームの内側に置き、左マウスボタンを使ってドラッグします。クロッピングツールを使って、最終スキャンで読み取る画像エリアの設定ができます。



バッチスキャンボタン

このボタン上でクリックすることにより、一度のスキャンで複数エリアをそれぞれ異なった設定でスキャンを行うことが出来ます。詳細は本章(15頁)の「バッチスキャンの使用」を参照してください。



ズームツール

ズームツールは画像エリアの倍率を自由に拡大又は縮小します。拡大図の中でクロップフレームを使用すると、スキャンしたい正確なエリアを設定出来ます。



プレビュー

プレスキャンはオリジナル画像全体を低解像度でスキャンします。この低解像度スキャンから、読み取りたい画像エリア部分がより明確に得られます。プレスキャンを行う手順は以下の通りです。

1. スキャンウィンドウガラス上に文書の原稿面を下向きに置きます。
2. プレスキャンボタンをクリックします。スキャナが文書のスキャンを終了すると、スキャンされた画像がプレビューウィンドウに表示されます。



スキャン

スキャンしたい領域、そしてスキャンの設定が終わってからスキャンボタンをクリックすると、スキャンが開始します。スキャンが終了すると、スキャンングダイアログボックスの後ろ側のアプリケーションプログラムのメイン画面に画像が表示されます。

画像設定ボタン

画像設定ボタンにより自分に最も最適なスキャン設定を創り出すことが出来ます。画像設定を保存しておけば画像オプションを全てリセットすることなしに同じ設定を何度でも使うことが出来ます。



読み込みボタン

保存されているスキャナの設定を読み込みます。



保存ボタン

現在の画像設定を、ファイルに保存します。



取消ボタン

直前の設定に戻します。



リセットボタン

画像設定を、初期値に戻します。



情報ボタン

TWAINダイアログボックスの現在の設定を表示します。

TWAINコントロール設定 メインタブ

メインタブには、スキャンモード、スキャンソース、解像度、その他などのスキャンを指定するために必要なコントロール設定が含まれています。これらの設定はオリジナル画像又は文書がどのようにスキャンされるかを決定します。



スキャンモード

スキャンモードはスキャナがどのようにオリジナル画像又は文書を読み取るかを決定します。スキャンモードを選ぶ時は、スキャンされた画像がどのような目的に使用されるかによってちがいます。

ラインアート

このモードはOCR (光学的文字認識) を使用して、テキスト文書をスキャンする時、又は黑白図面を読み取る時に使用します。

グレー

画像をグレーの階調で読み取るには、**グレー** を選択します。グレーモードは12ビット(4096の灰色の階調)内部画像及び8ビット(256の灰色の階調)外部画像を生成します。

カラー

画像をカラーで読み取るには、**カラー** を選択します。

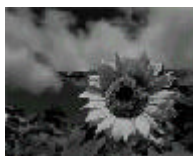


スキャンサイズの選定

使用できる紙サイズの一覧からスキャンしたい文書サイズを選択します。スキャンする画像エリアを変更するためクロップフレームを使用するとカスタムが自動的に選択されます。

解像度

1インチ当たりのドット数(dpi)で示される解像度は画像が表示又は印刷されるときの効果を決めます。高解像度でスキャンされた画像は、スキャナが多くの情報を読み取りますので鮮明に表現されますが、**多くのメモリ容量及びハードディスクスペースを必要とします**のでご注意ください。設定済解像度から選択することも出来ます。



75 dpi



400 dpi

斑点除去

斑点除去は、ハーフトーンプロセスで創り出されたオリジナルスキャン画像のモアレパターンを低減させるのに有効なツールです。モアレパターンは目障りな干渉パターンとして現れます。

なし

写真品質でスキャンするときを選択します。

新聞

新聞のように粗い点のパターンが画像に出るときを選択します。

雑誌

画像品質が非常に写真に近い光沢がある印刷物をスキャンするときを選択します。

美術印刷

非常に高い品質の印刷物をスキャンするときに選択します。

カラーマッチング

カラーマッチングを使って、オリジナル画像の実際の色をより正確に反映するようにスキャナを設定します。カラーマッチングを行わない場合、スキャナはより広い範囲の色を取り込みますが、それらの色はオリジナル画像の本当の色と正確には一致しません。

カラーバランス

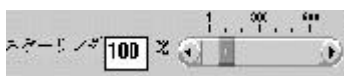
カラーバランスは、画像の最も明るい領域と最も暗い領域が均等に分布するように自動的にバランスを調整します。



カラーバランスをする



カラーバランスをしない



出力スケーリング

出力スケーリングによって、最終出力画像のサイズを拡大することが出来

ます。例えば、出力スケーリングを200%に設定すると、出力画像はオリジナルサイズの4倍に拡大されます。

横幅と縦幅

横幅と縦幅の数値は、プレビューウィンドウのクロップフレーム内の画像エリアの寸法を示します。測定単位はセンチ、インチに変更できます。

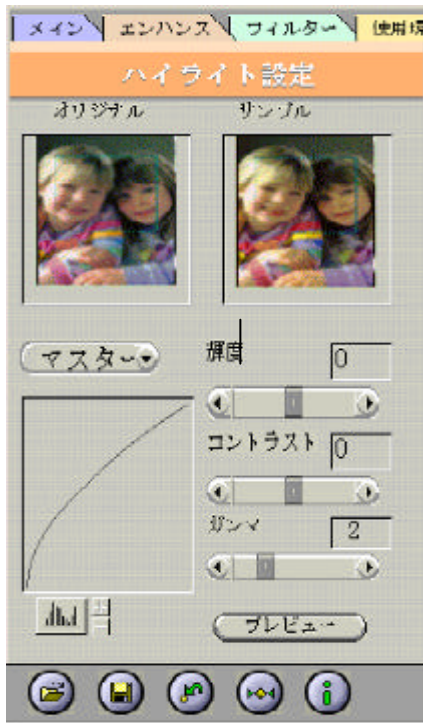
画像サイズ

画像サイズは、プレビューウィンドウ内のクロップフレームで範囲が指定された画像を表示又は保存するのに必要なコンピューターのメモリ又はディスクスペースの値を表示します。画像サイズ情報はコントロール設定のどれかを変更するか、又はクロップフレームのサイズを再設定することに自動的に更新されます。

エンハンスタブ

エンハンスタブでは、最終スキャンを行う前に画像に適用できる各処理が設定出来ます。これらの処理を使うことによって最終出力画像の外観を変更することが出来ます。エンハンスタブを使うにはエンハンスタブをクリックします。

エンハンスタブには二つのサムネイル画像、幾つかのコントロール設定、及び画像のヒストグラムが含まれています。コントロール設定に行われる変更は、サンプルサムネイル画像に現れます。

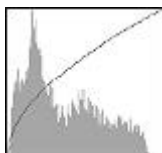


サムネイル

サムネイルに現れる画像を変更したい場合は、プレビューウィンドウのクロップフレームをドラッグします。プレビューウィンドウ内の変更の効果を見たい場合は、プレビューボタン上でクリックします。

ヒストグラム

ヒストグラムは、画像の中の輝度レベルの分布を示すグラフです。コントロール設定(輝度、コントラスト、及びガンマ)を使って、画像の影、中間色及びハイライトの輝度レベルの表示を、選択的に調整することができます。ヒストグラムグラフが左下隅から右上隅まで対角線状に伸びている直線として表される場合、明るさと暗さのバランス取れていることを表わしています。



ヒストグラムボタン

ヒストグラムは画像の輝度レベルの分布を示します。グラフの横軸は、最も暗いレベル(左)から最も明るいレベル(右)までの輝度レベルを表します。縦軸はその輝度レベル値でピクセルの量を表します。ヒストグラムの表示を調整するにはヒストグラムボタンをクリックし、その後+または-ボタン上でクリックします。



チャンネルセレクト

チャンネルとはカラー画像を構成する赤、緑及び青を意味します。チャンネルを個別に変更することを選ぶか、または全てのチャンネルを平等にまた同時に変更するマスターを選ぶ事が出来ます。グレーモードの画像は一つのチャンネルしかありません。チャンネルセレクトを使えば画像中の輝度レベルの分布を個々のカラーチャンネル(赤、緑、および青)ごとに表現できます。



輝度制御

輝度制御で、画像の中の総光量を255範囲の値(-127~0~+127)に調整することができます。輝度値が-127の場合、画像は非常に暗くなります。輝度値が+127の場合、画像は非常に明るくなります。



輝度 -50

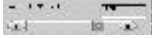


輝度 0



輝度 +50

コントラスト制御



コントラスト制御によって、画像内の黒と白の全体量を調整することが出来ます。



コントラスト -50



コントラスト 0



コントラスト 50

ガンマ制御



ガンマ制御は画像の最も明るい部分、中間色、及び影の輝度レベルを調整するために使用します。0.1から2.0の数値は画像の影の部分に影響します。2.1から6.1の数値は中間色部分に影響します。6.1から7.9の数値は最も明るい部分に影響します。

例：ガンマ値が1.9であれば、画像の影は明るくなり、値が0.2であればそれらの影領域は暗くなります（輝度を下げる）。ヒストグラムは、ヒストグラムグラフの右下部分にそれらのガンマ値を表示します（影を示す）。ガンマ値が7.8であれば、画像のハイライト領域に光りが加わり（画像が明るくなる）、値6.4であればそれらのハイライト領域は減光されます。



ガンマ 0.6



ガンマ 1.5

プレビューボタン

プレビューボタンをクリックして画像に行われた変更を見ます。変更はプレビューウィンドウ画像に現れます。

フィルタータブ

フィルタータブは最終スキャンを行う前に、画像に特殊効果を適用します。フィルターを使うにはフィルタータブをクリックします。



フィルタータブには、二つのサムネイル画像が含まれています。選択したフィルターはどれでもその効果を直ちにサンプルサムネイル画像に表示します。

なし

なしは何のフィルターも適用しません。これはデフォルト設定です。

ぼかす

ぼかすフィルタ(+ボタンと-ボタンでコントロール)は、コントラストをはっきりさせている画素をそれに近い画素に軽減して、イメージをスムーズにします。



シャープ

シャープフィルタ(+ボタンと-ボタンでコントロール)は、焦点を絞り、イメージのコントラストを引き上げて、ぼかしイメージの細部を強化します。



反転

反転フィルターは、画像をネガまたは補色に反転します。



フリップ

フリップフィルターは、イメージを平行にフリップして、オリジナルのフリップイメージを作ります。



エンボス

エンボスフィルターは、イメージの要素を浮き上がらせたり、または沈ませて表現します。



輪郭補正

輪郭補正フィルターはアンシャープマスクです。鋭い縁部分とカラー境界線を検出してから、それを強調します。



使用情報タブ

使用情報タブには、現行のドライバー・バージョン番号と著作権情報が含まれています。使用情報フォルダーを見るには使用情報タブをクリックします。

バッチスキャンの使用

バッチスキャンは、1つの原稿で異なったスキャンモードと解像度を使って複数領域のスキャンが容易に出来る方法です(但し、特定のアプリケーションプログラムではこの機能は使用出来ません)。バッチスキャンでは最大10個までの領域を指定、またはスキャンモードと解像度を各種組み合わせで単一の領域を複数回スキャンすることが出来ます。



バッチスキャンの制御



読み込み: 保存されているバッチスキャンの設定を読み込みします。



保存: 現在のバッチスキャンの設定を保存します。



作成: 新しいバッチスキャンを作成します。



コピー: バッチスキャンの設定をコピーします。



削除: バッチスキャンを削除します。



終了: バッチスキャンボックスを終了します。

◀ 前へ / 次へ: バッチファイルリストを選択します。 ▶



バッチボックスには、バッチスキャンのサムネイルイメージ、解像度、スキャンモード、そしてイメージサイズなどの情報が含まれています。バッチナンバー(例えば、1/10は10ページの1ページ目です)はバッチボックスの上側に表示されます。

バッチスキャンの状態

- **バッチスキャン完了:** 画像の最上段のところで中程度の緑色が光っている場合には、スキャナーはこのバッチファイルのスキャンを完了しています。
- **バッチスキャン進行中:** 画像の最上段のところで明るい緑色が光っている場合には、スキャナーはこのバッチファイルのスキャンを現在実行中です。
- **バッチスキャン待機中:** 画像の最上段のところで暗い緑色が光っている場合には、この特定のバッチファイルはスキャンを待機しています。

バッチスキャンの実行

1. バッチスキャンボタン上でクリックします。バッチスキャンダイアログボックスが現れます。
2. スキャン領域を作ります:
 - (a) カーソルをプレビューウィンドウ内に動かします。
 - (b) シフトキーを押さえながら、左側マウスボタンを押し、マウスをドラッグしてクロップフレームを作ります。
 - (c) 必要があればクロップフレームの位置を再設定し、サイズを調整します。
3. 現行のスキャン領域について希望のスキャンモードと解像度を設定します。
4. スキャン領域を更に作りたい場合は手順2と3を繰り返します。スキャン領域は最大10個まで作れます。

注: バッチスキャン矢印を使えばバッチファイルを選択できません。
5. スキャンをクリックします。スキャナがスキャン領域の読取りを始めます。

スキャンの手続き

文書/画像のセット

正確な画像を読み取るために、以下の手順で文書をセットして下さい。

1. スキャナカバーを持ち上げます。
2. ガラス面右上隅のアラインメントマークが付いている所に文書を合わせ原稿を下向きにして置きます。
3. 文書がずれないように、文章カバーをゆっくり降ろします。



スキャンの実行

スキャンング時に行う手順は以下の通りです。

1. スキャンサイズを設定します。
2. スキャンモードを選択します。
3. スキャン解像度を設定します。
4. プレビューボタンをクリックしてドキュメントをプレスキャンします。
5. クロップフレームを使ってスキャンする領域を設定します。
6. ズームツールを使ってスキャンしたい正確なエリアを設定します。
7. スキャンボタンをクリックします。

もっと詳しい内容については、以下の説明を御覧ください。

1. スキャンサイズの設定



スキャンサイズ選択ボックスの隣の矢印をクリックすれば、設定されているサイズよりスキャンサイズを選択できます。カスタムはクロップフレームを使用してサイズを設定します。

2. スキャンモードの設定



スキャンモードは、スキャナが画像をどのように読み取るかを決定します。

カラーを選択すると、カラーで画像を表現します。

グレーを選択すると、読み取った画像がグレースケールで表現されます。

ラインアートはテキストをOCR(光学的文字認識)用または白黒でスキャンしたい場合に選択します。



3. 解像度の設定

1インチ当たりのドット数(dpi)で測定される解像度は画像がディスプレイに表示又はプリントされる時の密度を決定します。高解像度でスキャンされた画像はスキャナが多くの情報を読み取りますので鮮明に表現されますが、多くのメモリ容量及びハードディスクスペースを必要としますのでご注意ください。



4. プレビュー

プレスキャンはオリジナル画像全体を低解像度でスキャンします。この低解像度スキャンから、読み取りたい画像エリア部分がより明確に得られます。プレスキャンを行う手順は以下の通りです。

1. スキャンウィンドウガラス上に文書の原稿面を下向きに置きます。
2. プレスキャンボタンをクリックします。スキャナが文書のスキャンを終了すると、スキャンされた画像がプレビューウィンドウに表示されます。



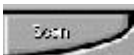
5. クロッピングツール

クロッピングツールアイコンをクリックすると、クロップフレームがズームモードでもクロップフレームが使用できます。クロップフレームは実際にスキャンするスキャン領域を囲みます。クロップフレームの枠または角を拡大したい縦横サイズまでドラッグします。クロップフレーム全体を移動するには、カーソルをフレームの内側に置き、左マウスボタンを使ってドラッグします。クロッピングツールを使って、最終スキャンで読み取る画像エリアの設定ができます。



6. ズームツール

ズームツールは画像エリアの倍率を自由に拡大又は縮小します。拡大図の中でクロップフレームを使用すると、スキャンしたい正確なエリアを設定出来ます。



7. スキャン

スキャンしたい領域、そしてスキャンの設定が終わってからスキャンボタンをクリックすると、スキャンが開始します。スキャンが終了すると、スキャンダイアログボックスの後ろ側のアプリケーションプログラムのメイン画面に画像が表示されます。

トラブルシューティング

ご注意:

印刷とスキャンを同時にすることは出来ません。
スキャナ本体を分解しないで下さい。
長時間、スキャナを使わない時はACアダプタを
コンセントから外して下さい。

1. コンピュータがスキャナを認識できない時。

スキャナがコンピュータに適切に接続されていること、また電源がアクティブ状態になっていることを確認します。パソコンとスキャナとの電源を切って接続ガイドを参照してもう一度接続します。

2. スキャンの実行ができない時。

スキャナケーブルが接続不良であると考えられます。スキャナがコンピュータに適切に接続されていることを確認します。

3. 読み取った画像の品質がよくない時。

画面上の画像が悪いのに印刷した結果が良ければディスプレイドライバの問題だと思われます。コントロールパネルの画面設定でHigh Colorを提供できるドライバーに変更すれば改善できます。

4. スキャン解像度の選択。

出力によってスキャン解像度の設定も違います。Webページのためにスキャンする場合には出力デバイスが解像度72dpiのパソコンモニターなので解像度を72dpiを設定して下さい。以下の例は、スキャンモード/解像度を設定するときに役立つ情報をまとめたものです。各種出力装置の推奨スキャン解像度は以下のとおりです。

プリンタタイプ	入力画像タイプ	推奨スキャンモード	解像度
600 dpi レーザー またはインクジェット:	カラー	カラー	150 dpi
	グレース	グレース	150 dpi
300 dpi レーザー またはインクジェット:	線画/テキスト	線画/テキスト	600 dpi
	カラー	カラー	100 dpi
	グレース	グレース	100 dpi
	線画/テキスト	線画/テキスト	300 dpi
カラーインクジェット:	カラー	カラー	推奨解像度についてはメーカーにお問い合わせください。
	グレース	グレース	
昇華型またはカラーレーザー:	線画/テキスト	線画/テキスト	すべてのモードにおいてプリンタの最高解像度でスキャンします。
	カラー	カラー	
	グレース	グレース	
	線画/テキスト	線画/テキスト	

異なるスキャンモードの必要ハードディスク容量：

必要な容量													
スキャン サイズ	4"		6"		A4			リーガル			A3		
解像度 DPI	100	300	600	100	300	600	100	300	600	100	300	600	
カラー	703 KB	6.2 MB	24.7 MB	2.8 MB	24.9 MB	99.6 MB	3.4 MB	30.6 MB	123 MB	5.6 MB	50.8 MB	203 MB	
グレー	234 KB	2.1 MB	8.2 MB	944 KB	8.3 MB	33.2 MB	1.1 MB	10.2 MB	40.9 MB	1.9 MB	16.9 MB	67.7 MB	
ライン アート	29.3 KB	264 KB	1.1 MB	118 KB	1.1 MB	4.2 MB	145 KB	1.3 MB	5.1 MB	241 KB	2.1 MB	8.5 MB	

5. スキャンした画像がきれいに表示されない時。

スキャンウインドウガラスと文書カバーを掃除してください。掃除の手順は以下の通りです。

- スキャナのACアダプタを、コンセントより抜いてください。
- 文書カバーを開けてスキャンウインドウガラスと文書カバーをアルコールを少量含ませた布で拭いてください。
- ガラスとカバーを乾かす為に、きれいな乾いている布で拭いてください。

参考： その他のトラブルシューティングに関してはホームページのFAQ (Frequently Asked Questions) を参照してください。

<http://www.mustek.co.jp>